

今回のテーマ

遂行機能障害とは？



当号から数回にわたり**高次脳機能障害**についてご紹介いたします。

●高次脳機能障害とは

ケガや病気により、脳に損傷を負うと、次のような症状がでることがあります。¹⁾

・遂行機能障害・注意障害・記憶障害・社会的行動障害・構成障害など

その中でも今回は**遂行機能障害**についてご紹介いたします。

『遂行機能障害とは』²⁾

遂行機能は、

1. 未来の目標を定め
2. その目標を実現させるための段取りをたて
3. 目標に向かって実際に行動を開始・継続し
4. 目標に近づくように実行状況に対して適切な調整を行なう一連の過程

→**目標を目指しながら、それにそって目の前の問題を解決していく高次の機能**であるといえます。

遂行機能が障害されると³⁾

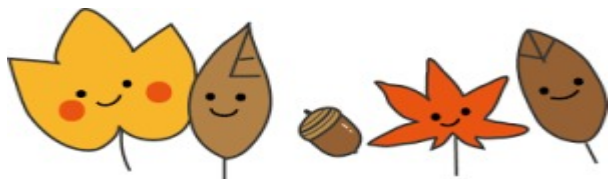
- ・優先順位がつけられない
- ・効率的に計画を立て、実行することができない
- ・一つひとつ指示されないと行動できない
- ・臨機応変に対応することができず、行き当たりばったりの行動をとる
- ・間違いを次に活かさない



○対応の仕方としては(例)

- ・具体的な指示、ヒントや声掛けを的確に与え、手順書などを作成し提示する
- ・時間に余裕を持って行動させる
- ・作業を単純化して、一つひとつこなしてから次に進んでもらう
- ・日頃から作業をパターン化させる

もし気にかかることがあれば医療機関等にご相談下さい。



引用文献:

1) 国立障害者リハビリテーションセンターホームページ http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/rikai/

2) 広島県立障害者リハビリテーションセンター <https://www.rehab-hiroshima.org/kojino/about/suiko/>

3) 高次脳機能障害支援ガイド～高次脳機能障害に対する正しい知識や理解を深めるために～:福岡県保健医療介護部 健康増進課,こころの健康づくり推進室